



# コミュニティ・スクール CSだより



浜松市立金指小学校

令和6年3月15日



## かなさし発見ポイントウォーク



金指小学校では、学校・地域と連携する教育活動に取り組んでいます。活動の一環として毎年「かなさし発見ポイントウォーク」を実施しています。今年度は、地域や保護者ボランティアさん32名の方に御協力をいただき、昨年の12月21日（木）に行われました。体育館では、地域の方に紙芝居を読んでもらったり、一緒に昔の遊びを楽しんだりしました。また、金指地区内の5箇所のポイントを巡り、史跡のお話を聞いたり、クイズに挑戦したりしました。御協力いただいた皆様のおかげで金指小ならではの活動となり、笑顔あふれる特別な日となりました。



民話「ねずみの予言」



ポッチャ



輪投げ



実相寺



交通安全見守り



ミセキヤ



金指駅



飛行機塚



トンネル跡



## 3年間、ありがとうございました。



金指小学校では、令和3年度からコミュニティ・スクールが始まりました。本年度は導入3年目になり、1期目が終了します。そして、8名の委員の皆様も任期を終えることとなります。ポイントウォークをはじめ、学校・地域と連携した教育の推進に大変協力いただきました。

3年間、本当にありがとうございました。



### 委員の皆様は3年間の感想をいただきました。

☆ポイントウォークをはじめ様々な活動を通して子供たちの考えや思いを知ることができました。柔軟で固定概念がなくいろいろな角度から物事を捉えておりとても感心いたしました。3年間良い学びをさせていただきました。(宮澤委員)

☆本校の教育目標の重点項目の一つである、家庭と地域と連携した教育の推進に3年間微力ながら楽しく協力できたと思っております。また、子供たちが金指のことを知りたいと強く関心を持っていることを知り、嬉しく感じておりました。これからも「かなさし発見ポイントウォーク」を地域と協力して継続し、また子供たちには、広く金指のことを知り、「ふるさとづくり」をしてほしいと願っております。(青嶋委員)

☆小学校に足を運ぶ機会が与えられ、職員の皆さん、子供たちの様子をこれまでになく知ることができました。また、地域の方々が学校の教育活動に様々な形で関わり、力になってくださっていることも分かりました。今後も金指小らしく教育活動が進められること、そこに少しでも協力することができたらと感じました。(内山委員)

☆3人の子供が金指小にお世話になりましたが、地域の方々や先生方と意見交流する機会をもてたことで、子供たちへの温かな眼差しや思いを知ることができ、ここで子育てができて本当に良かったと感謝しています。今後も地域の一人として、子供たちを見守っていきたいと思います。(飯田委員)

☆保護者として長く学校に関わってきましたが、改めて学校・地域・家庭のつながりが子供の成長に影響を与えると感じました。よりよい育ちには周りの環境や見届けなど不可欠だと思えます。小学校から離れますが、これからも金指の住民として、こどもたちを見守って行きたいと思えます。素敵な機会をいただきありがとうございました。(菊地委員)

☆CSの活動全般が周知されるまでにはまだ時間を要する感がありますが、ポイントウォークなど子供たちが地域の方々で行う実活動は認知度が高くなったように思います。5類移行前の昨年は、子供たちも人とのつながりを求めている印象があります。状況は変化しても、社会における人格形成にはたくさんの人々との交流が大切だと感じます。(巨島委員)

☆3年間お世話になりました。ありがとうございました。協議会に参加して、子供たちから元気をもらいました。また、最大のテーマ行事である「かなさし発見ポイントウォーク」では自分自身も金指の町を改めて知ることができ楽しく参画することができました。これからも元気な金指っ子にエールを送ります。(野沢委員)

☆「小学校と家庭・地域が力を合わせて、子どもたちの豊かな成長を支える。」という考えで始まった学校運営協議会が発足して3年。子どもたちが、地元金指に関心をもって学習してくれることがとても嬉しいです。これからも地域の人々と学校の結びつきが強くなるような活動をしていきたいと思えます。(黒瀬委員)